

# 会 議 結 果

|                 |  |
|-----------------|--|
| 会議名<br>(審議会等)   | 令和5年度 第1回高砂市子ども・子育て部会  |
| 開催日時            | 令和5年10月31日(火) 18:30~19:30  |
| 場 所             | 高砂市役所 分庁舎1階 大会議室1  |
| 会議公表            | <input checked="" type="checkbox"/> 公開 (傍聴者定員数: 3人) (傍聴者数: 0人)<br><input type="checkbox"/> 非公開 (非公開理由: (例) 情報公開条例第7条の規程に該当するため。等)  |
| 事務局<br>(担当課)    | 健康子ども部子育て支援課 (TEL079-443-9024)   |
| 議 題             | (1) (仮称) 高砂市子ども計画策定に係るアンケート調査について <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども・子育て支援に関する調査</li> <li>・少子化と若者の生活等に関する調査</li> <li>・ひとり親家庭の生活と意識に関する調査</li> <li>・関係団体等ヒアリング調査</li> </ul> (2) 利用定員の設定および変更について             |
| 出席者             | 委員13名(欠席0名)  |
| 結 果 (議事録又は議事概要) |  |
| 発言者             | 内 容  |
| 事務局             | <p>皆さんこんばんは。本日はお忙しいところお集まりいただきまして、ありがとうございます。部会開催にあたりまして、本日の会議の資料確認をさせていただきます。</p> <p>当日配布しております資料の一覧表をご覧ください。会議資料としましては、1番目の令和5年度子ども・子育て部会次第から、10番目のアンケート調査質問項目一覧表ということでよろしくお願ひします。もしお手元がないようでしたら事務局までお申し出ください。</p> |
| 事務局             | <p>1 開 会</p> <p>それでは定刻となりましたので、令和5年度第1回高砂市子ども・子育て部会を開会</p>   |

|            |   |
|------------|---|
|            | <p>いたします。開会に先立ちまして、部会の公開についてですが、高砂市審議会等会議の公開に関する指針に基づきまして、公開とさせていただいております。また、本日の傍聴者はございません。</p> <p>それでは議題に入ります前に、本日は委員13名中1名が、遅れての出席と聞いており、現在のところ12名の委員に出席いただいておりますので、出席者が過半数となりました。高砂市子ども・子育て・若者会議条例第6条第2項によりまして、会議は成立しておりますことをご報告申し上げます。</p> <p>それでは、これより、部会の進行につきましては部会長にお願いいたします。よろしくお願いをいたします。</p> |
| <p>部会長</p> | <p>2 議 題</p> <p>皆様、こんばんは。よろしくお願いをいたします。</p> <p>それでは、議題に入りたいと思います。</p> <p>議題1（仮称）高砂市子ども計画策定に係るアンケート調査について、事務局から説明をお願いします。</p>  |
| <p>事務局</p> | <p>(1)（仮称）高砂市子ども計画策定に係るアンケート調査について</p> <p><b>【事務局より資料1～資料6、参考資料①に基づいて説明】</b></p>  |
| <p>部会長</p> | <p>事務局から説明が終わりました。ただいまの説明につきまして、ご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。</p>  |
| <p>委員</p>  | <p>意見というか、このような物があつたらいいなぐらいで聞いていただきたいのですが、ひとり親世帯へのアンケート調査の子ども食堂に関する設問の辺りに、子ども食堂の説明が入っていたらよいのではないかと思います。子ども食堂が貧困対策だけではなく、地域の居場所の一つである、ということをもPRできたら、子ども食堂という言葉は知っているけれども・・・というような方々が参加しやすくなるのではないのでしょうか。少しでも子ども食堂について知ってもらえたらいいかな、というアイデアです。以上です。</p>  |
| <p>事務局</p> | <p>ありがとうございます。子ども食堂の説明を入れさせていただくと、現在高砂市内に何ヶ所ぐらい、子ども食堂さんがあるのかということも含めて、追加を検討したいと</p>   |

|            |   |
|------------|---|
|            | <p>思います。</p>  |
| <p>部会長</p> | <p>たくさんアンケートの中で、何かございますでしょうか。</p>   |
| <p>委員</p>  | <p>資料2-1について、10ページの間19、国が検討している「こども誰でも通園制度」について、現在私たちも一時預かりを実施しているのですけれども、その制度との違いの説明が少し足りないのではないか、と思いました。</p> <p>現在の一時預かり事業というのは、主として保護者の子育て支援に力を入れたものであって、今回の制度は国の進めるこども真ん中社会の実現のために、主として集団社会を経験したことのない未就園児、0から2歳の子どもたちの育ちを支えようとするものであり、趣旨が異なっています。大きくは保護者のための一時預かり事業、子どもための「こども誰でも通園制度」と言われています。</p> <p>そのアンケートの内容については、その趣旨にあまり触れていないので、単に保護者が自分の都合で預けたい、どれくらい預けたいですかというような内容になってしまっているように思います。その趣旨から説明して、子どものよりよい育ちのためにどれくらいの時間が必要だと思いますかという、という方が良いのではないかと思います。</p> |
| <p>部会長</p> | <p>ありがとうございます。</p>  |
| <p>事務局</p> | <p>当制度の説明に関しては、もう少し今の制度との違いが分かるような形で追加をしていきたいなと思います。設問の表現も含めて、今おっしゃっていただいたようにもう少し、子ども主体の制度ということがわかるような形で、文面を考えて参ります。ありがとうございます。</p>   |
| <p>部会長</p> | <p>ありがとうございました。他にいかがでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>それでは引き続き、議題を進めて参ります。</p> <p>議題2になります。利用定員の設定及び変更について、を事務局から説明をお願いいたします。</p>   |
| <p>事務局</p> | <p>(2) 利用定員の設定および変更について</p> <p><b>【事務局より資料7に基づいて説明】</b></p>   |

|            |  |
|------------|--|
| <p>部会長</p> | <p>ありがとうございます。</p> <p>今説明をいただきましたけれども、ご意見、ご質問等ございますでしょうか。</p> <p>少し時間がございますので、議題1のアンケートについて、お気づきのことがあったら、何かからおっしゃっていただいたらと思いますけれどもいかがでしょうか。</p> <p>細かいことですが、資料2-1の問13のところですが、将来お子さんの就学について不安なことがありますかというところで、1番目に起床時間となっているのですが、起床や就寝というのは時間ではなく時刻だと思います。</p> <p>それと、資料2-1の問31、子育て支援センターについては下に解説がございますが、子育て支援課（こどもホットライン）や、保健センター、子育て世代包括支援センター、マミーサポート（高砂児童学園）、教育相談、適応指導教室（のびのび教室）など高砂市で行われている事業の説明が少しあるというのではないかと、思いました。高砂市にお住まいの方はご存知でいらっしゃるのかもしれませんが、保護者の方でも関心のない方になると、これは一体どんな事業だろうかと思われる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。できたらここに説明があったらなと思いました。</p> <p>他に疑問点や、こんな風にした方がよいのではないかと、いうところはございませんでしょうか。</p> <p>保護者の立場からこう読んで、何か気になるところはございませんでしたでしょうか。</p> |
| <p>委員</p>  | <p>このアンケートの抽出方法は住民基本台帳より無作為となっているのですが、同じ方が複数のアンケートの対象となることはあるのでしょうか。ひとり親家庭、小学生、未就学児、市内の15歳から39歳と、それぞれ設問が多いので2つ重なると結構大変かなと思いました。</p>  |
| <p>事務局</p> | <p>確かにおっしゃる通り設問も多いですから、同じ方に複数のアンケートが届いたらとても大変だなということはよく分かります。抽出につきましては、同じ方に複数の調査が当たらないように調整した上で、配布をしていきたいと考えております。</p>   |
| <p>部会長</p> | <p>ありがとうございました。他にございますでしょうか。</p>   |
| <p>委員</p>  | <p>資料7の件に関してですが、荒井保育園から荒井こども園に変わるということで、現在、荒井保育園に通っている子どもたちの中に、1号認定の子どもが幼わるわけですよ</p>   |

|     |   |
|-----|---|
|     | <p>ね。今、荒井幼稚園にも1号認定の子どもたちがいるわけですが、荒井校区の中で、1号認定の子どもたちが2つの園に分かれることとなりますよね。同じように教育を受けられるということは保障していただけたらと思うのですが、保護者の立場からすると、荒井幼稚園を選ぶとお弁当を持参しないといけないとなると、給食がある荒井こども園を選ばれる保護者が多いのではないかなと思います。</p> <p>現在、荒井幼稚園で1号認定の子どもがどれぐらいいて、今後、荒井幼稚園の存続としてどのような見通しを持たれているかを教えていただきたいです。</p>  |
| 事務局 | <p>まず、荒井幼稚園の現在の園児数について、お答えいたします。10月1日現在の人数は、3歳児のお子さんが2名、4歳児のお子さんが10名、5歳児のお子さんが15名で、3学年合わせまして合計27名となっております。</p>  |
| 事務局 | <p>荒井幼稚園につきましては、今後の就園してくる園児の人数をみまして、教育的視点から見たときに、少し人数が少ないということでありましたら、後々は荒井こども園へ統合という方向になってくるかと考えます。</p>  |
| 部会長 | <p>いかがでしょうか。はい、ありがとうございました。</p> <p>議題は以上ですが、事務局より何かございますか。</p>  |
| 事務局 | <p>9月29日に行われました、子ども・子育て・若者会議の中で、委員の方より子ども食堂に通う中学3年生の生徒が、家庭の経済的状況によって進学を諦めたということ、そういう事実を報告していただきました。</p> <p>このことを受けまして教育委員会としましても、10月4日に、園長校長会を開いた際に、高砂市社会福祉協議会から発出されております「教育支援資金のご案内」というチラシを配布させていただいた上で、就学支度金、教育支援費、更に高砂市高等学校奨学金について説明をさせていただいて、校長先生方に知っていただく機会を設けました。</p> <p>また、その説明に加えて、各中学校の進路担当の先生ですとか、担任の先生方にこういう支援制度があるということを知っていただいて、子どもたちにもお知らせできる、そういう状況を作ってくださいとお願いをいたしました。</p> <p>もう一つ校長先生方にお願ひしたのは、福祉に詳しいスクールソーシャルワーカーという者を市内小中学校に配置しておりますので、スクールソーシャルワーカーとも連携</p> |

|     |  |
|-----|--|
|     | <p>を深めてください、ということです。それから経済的に困っている生徒や家庭をソーシャルワーカーの力で福祉につないでいただけるようにということもお願いいたしました。</p> <p>加えて、スクールソーシャルワーカー4名が市内、小・中学校回っておりますので、教育委員会におります指導主事が、その4名それぞれを訪ねまして、生徒や家庭と、そういった制度、福祉をつないでいただけるように、日頃の業務に当たっていただくよう依頼と指導を行いました。</p> <p>このように、経済的困窮などを理由にして高校進学を諦める生徒がいなくなるように努めております。今後も園長校長会等ですとか、その他の機会を利用して、取り組みを継続していきたいと思っております。ご意見本当にありがとうございました。</p> |
| 部会長 | <p>ありがとうございました。色々取り組んでいただきまして、非常に素晴らしいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。</p>  |
|     | <p>では続きまして、次回の会議について事務局より説明をお願いいたします。</p>  |
| 事務局 | <p>次回の会議日程につきまして、令和6年の2月に第2回子ども・子育て・若者会議の開催を予定しております。日程については現在調整中のため、後日改めてご連絡いたします。以上です。</p>   |
| 部会長 | <p>議題は以上でございますが、他にご意見ございませんでしょうか。</p> <p>それでは以上をもちまして、令和5年度第1回高砂市子ども・子育て部会を終了させていただきます。</p>  |
| 事務局 | <p>3 閉 会</p> <p>部会長、委員の皆様、大変ありがとうございました。これにて閉会とさせていただきます。どうもありがとうございました。</p>   |